

Dekati® eDiluter™ Pro

- ▶ 軽量・小型のサンプル調整及び希釈器
- ▶ 燃焼微粒子の希釈に最適
- ▶ 安定した希釈倍率(インレット圧の変動に対応)
- ▶ 希釈倍率の変更が可能



Excellence in Particle Measurements

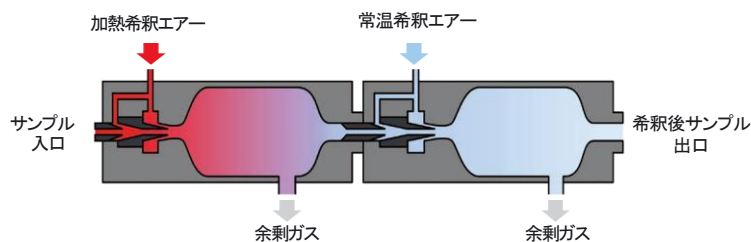
Dekati® eDiluter™ Pro



Dekati®eDiluter™Proは、ポータブルな2段エジェクター式の希釈システムで希釈倍率は25～225倍の範囲で変更が可能です。eDiluter™Proの希釈パラメータは、本体のLCDディスプレイでモニタリングができ、コントローラノブを使用することで希釈エア温度を微調整できます。

eDiluter™Pro希釈後のサンプル流量は最大80L/minと高いため、Dekati機器を含め他の粒子計測装置で同時計測することも可能です。

eDiluter™Proの1段目の希釈器は最大400℃まで加熱でき、サンプルガスを高温状態で希釈することで水分凝縮を防ぎます。また2段目の希釈器は常温で希釈するので希釈後のエアロゾルサンプルも常温に近い温度となります。従来と比べて穴径の大きなエジェクタノズルを使用していることから洗浄の頻度が減り、システム内部の粒子損失を最小限に抑えられます。本希釈システムは各パラメータをモニターするセンサや先進コントローラを装備しており、サンプル圧が変動しても設定した希釈倍率を一定に保ちます。



Dekati® eDiluter™Proの内部構造

オプション品

- ドライクリーンユニット
- 高温用サンプリングライン、サンプルプローブ及び等速吸引用ノズル
- DEED-300(高圧サンプル用)
- 高温用サンプルプローブ(上限1200℃)

仕様

希釈倍率	25～225倍(変更可能)
サンプル圧※1	常時モニタリング 以下の条件下で希釈倍率を一定に保つ 960-2200 mbar(1次希釈倍率 5) 900-1700 mbar(1次希釈倍率 10) 850-1500 mbar(1次希釈倍率 15) ※7.0 bar(絶対圧)の希釈エア供給時
サンプル温度	上限600℃ オプションの高温用サンプルプローブの仕様で上限は1200℃
希釈後サンプル温度	常温に近い
サンプル流量	3～20 L/min 希釈倍率に依存
希釈後サンプル流量	50～80 L/min
希釈器温度(1段目)	上限400℃まで加熱可能
希釈エア	最大120 L/minで5.0 bar(絶対圧)以上のドライクリーンエアが必要 推奨絶対圧は7.0 bar
対応規制	UNECE-R83 (Rev.5)、UNECE-R49 (Rev.6)及びSAE AIR6241 (オプションのコンポーネントが別途必要)
電源	110-230V 最大 550W(加熱時) 最大 1500W(2つの外部ヒーター使用時)
寸法	H195xW168xD520 mm
重量	6.3 kg
希釈ステージの材質	SUS, AISI316

仕様は予告なく変更される場合がありますので、ご了承下さい。

特徴

- 2段エジェクター式のポータブル希釈システム
- 600℃のサンプル温度まで対応(オプション品の仕様で上限1200℃まで対応)
- 希釈倍率及び希釈器温度を変更可能
- 希釈後のサンプル流量は最大80L/min
- 計測器の流量に依存せず希釈倍率は一定
- サンプル圧が変動しても希釈倍率は一定
- 粒子ロスの少ない設計
- サンプリングラインやサンプルプローブを加熱するための2つの外部ヒーターをオプション品として用意
- 希釈パラメータのモニタリング及びリモートコントロール(オプション)
- USB/RS-232を通じた希釈倍率の出力
- エンジン排ガスや固定発生源での希釈測定に最適
- 本希釈システムはメーカーで一台毎に校正(校正証明書付)

※1 希釈エアで5.0bar(絶対圧)供給時の最大サンプル圧は以下
1600mbar(1次希釈倍率5)
1200mbar(1次希釈倍率10及び15)



Dylec 東京ダイレック株式会社

東京本社 〒160-0014 東京都新宿区内藤町1 内藤町ビルディング
TEL 03-3355-3632 FAX 03-3353-6895 (代表)
TEL 03-5367-0891 FAX 03-5367-0892 (営業部)

http://www.t-dylec.net/ e-mail: info@tokyo-dylec.co.jp

TOKYO DYLEC CORP.

西日本営業所 〒601-8027 京都市南区東九条中御霊町53-4-4F
TEL 075-672-3266 FAX 075-672-3276